

を延長することが示された。このような処理がアスチルベ切り花の普及に役立つことを期待したい。

また、遺伝子解析では、*NAC29* と *WRKY22* 等の転写因子遺伝子はアスチルベ小花の老化に関与する候補として示された。アサガオにおいて老化を制御する NAC 転写因子 *EPHEMERAL1* とは異なるものであるが、低感受性花きの老化機構の解明につながる可能性があるため、さらなる検証が必要である。将来的には、転写因子遺伝子など分子レベルでターゲットを絞ったゲノム編集により、

様々な切り花のロングライフ化が実現することを期待したい。

引用文献

- 市村一雄 2018. 切り花の収穫後生理と品質保持技術に関する研究の最近の進展と今後の課題. 園芸学研究 17(3), 279-292.
- Otsubo, M. and M. Iwaya-Inoue 2000. Trehalose delays senescence in cut gladiolus spikes. HortScience 35, 1107-1110.
- Shibuya, K. et al. 2014. Identification of a NAC transcription factor, EPHEMERAL1, that controls petal senescence in Japanese morning glory. Plant J. 79, 1044-1051.
- Shibuya, K. et al. 2018. CRISPR/Cas9-mediated mutagenesis of the EPHEMERAL1

locus that regulates petal senescence in Japanese morning glory. Plant Physiol. Biochem. 131, 53-55

- Villanueva, E. et al. 2019. Effects of trehalose and sucrose on the vase life and physiology of cut astilbe (*Astilbe × arendsii* Arends) flowers. Hort. J. 88, 276-283.
- Yamazaki, K. et al. 2020. Effects of trehalose and sucrose on the gene expression in relevant to senescence of cut astilbe (*Astilbe × arendsii* Arends) flowers. Hort. J. 89, 628-638.
- Zhou, X. et al. 2011. WRKY22 transcription factor mediates dark-induced leaf senescence in *Arabidopsis*. Mol. Cells 31, 303-313.

田畑の草種

行儀芝・行基芝 (ギョウギシバ)

イネ科ギョウギシバ属の多年草。全国の道端、芝地、河原、海浜などにごく普通。茎は地表を這い、節ごとに発根、花茎も節ごとに出て立ち上がり、先端に花穂をつける。高さは 10cm から 40cm。日本では 1 属 1 種。英語名は Bermuda Grass。牧草として利用される。また、人工交配で作られたティフトン 419 は国立競技場の芝生にも使われている。

ギョウギシバの名の由来は定かではない。一説には、茎に対して短く硬い葉が一平面上に 2 列に並ぶ姿や、節々から立つ茎が規則的に並び、花穂が一カ所からきっちりと出ること、小穂も行儀よく並んでつく様などから「行儀」のいい「芝」ということでギョウギシバと名付けられたという。

また一説には、弘法大師に名をとったコウボウムギに似た草ということで、奈良時代の高僧である「行基」をもってきたのだろう、ともいう。ところが「行基」は筆者が使った教科書の

(公財)日本植物調節剤研究協会
兵庫試験地 須藤 健一

中では「ギョウキ」であり、「行基芝」は「ギョウキシバ」であり、それを「ギョウギシバ」とはなかなか読むことができない。しかし、古代日本語では、「ng」(ウ)の音のあとの清音は濁音になるという連濁の法則があった。「東西」をトウザイ、「方角」をホウガクと読むがごとくである。すなわち「行基」は「ギョウギ」であったというのである。

ギョウギシバとコウボウムギはイネ科とカヤツリグサ科との違いがあり、およそ似たものとも思えないが、海浜に生える同じ単子葉類の両者を見て、片や弘法、こなた行基と張り合ったのかもしれない。

牧野富太郎もギョウギシバの名には窮したと見え、「ぎょうぎしば」の解説で「和名ハ蓋シ行儀芝ノ意ナランモ草體中何レヲ目標トシテ此名ヲ下セシカ未詳ナリ。」と記す。